

令和 4 年度全体委員研修について

実施時期：令和 4 年 10 月～11 月

実施目的：「区民等と市との協働の要」である区自治協議会の委員の皆様の活動に活かしていただくため、全区の委員を対象に研修会を開催する。
課題解決に向けた検討技術や、具体的な取り組みの先進事例などを学んでいただく。

●方向性（案 1）課題検討実演型 めやす：120 分程度

<概要>

事前に自治協運営について感じている課題を委員から出していただき、そのいくつかを選び、参加者全員で解決に向けた検討を行う

<実施イメージ>

- ・研修参加者でいくつかグループを作る
- ・グループごとに、選定した課題についてそれぞれ検討を行う
- ・グループにはプロのファシリテーターが付き、進行役を務める
- ・各グループの結論を全体で共有する

<期待できる効果>

- ・ファシリテーターの役割や重要性を学ぶことができる
- ・議論において、参加者が心がけることなどを学ぶことができる
- ・課題のいくつかが解決する（又は、解決に向け方向性を見出すことができる）

●方向性（案 2）講義型 ※従来と同様の形式 めやす：120 分程度

<概要>

自治協の運営に参考となる先進事例などをテーマにした、講義スタイルの研修

<実施イメージ>

- ・先進事例等について話ができる講師を招聘
- ・いくつかの区の取り組み事例発表

<期待できる効果>

- ・先進的な取り組みや考え方などを学ぶことができる
- ・他区の取り組みを参考にすることができる

●方向性（案 3）折衷型（講義＋課題解決実演） めやす：150 分～180 分

<概要>

案 1 と案 2 の良いところを合わせる。時間が長くかかる。